

# ”煌めきの海“に住む

東京・豊洲シエルタワーから

遠くの海面を、  
白く照り返していた陽が、  
動き、傾き、力を翳<sup>か</sup>らせ、  
やがて沈んでいく。

暮れなずむ街に、夜がゆるりと、  
静かに忍び寄ってくる。  
すると、あちこちに  
蘇りはじめる宝石たち、  
るびいに、えめらるどに、  
さふあいあに、

はじめは謙虚に、しかし  
徐々に力を加え、仲間を増やし、  
この地表のすみずみまで、  
足早に覆い尽くしていく。

その情景は、自然の海のなかで、  
鋭く光る夜光蟲にも似て、  
たゆたい、ゆらめき、またたき、  
まさに息づく都市が創り出す  
煌めきの海。

